

若手グループ土曜例会実施報告

化学部会 若手グループ

1. 概要

- 開催日時： 2022年1月15日(土) 13時30分～17時00分
- 開催場所： 機械振興会館 6F 6D-67 会議室および ZOOM によるハイブリッド開催
- 会 費： 会員・準会員、その他非会員共通 1,000 円
- 参加者： 技術士会会員 55名 (会場4名 オンライン51名)
内訳：化学23名、衛生工学1名、応用理学1名、環境1名、機械6名、建設9名、原子力・放射線1名、上下水道1名、情報工学1名、生物工学1名、繊維2名、電気電子7名、農業1名

講師2名

合計	57名
----	-----

2. プログラム

- 13:30～14:45 「メンタル強化策の効果的手法と働き方改革」
公認心理師・臨床心理士・博士(医学)・筑波大学人間系客員研究員
石塚典子先生
- 14:45～15:30 「技術部門におけるメンタル強化策」
技術士(化学部門) 前野 聖二
- 休憩
- 15:40～17:00 グループワーク

3. 費用

<収入>

参加費	会員	1,000×55 = 55,000 円
-----	----	---------------------

合 計	55,000 円 (全額化学部会)
-----	-------------------

<支出>

謝金支出※	石塚 典子氏	40,754 円	(交通費込み)
	前野 聖二氏	10,650 円	(交通費込み)

合 計	51,404 円
-----	----------

※講師謝金は、化学部会より全額支出

<収支>

3,596 円

<若手G 管理会計収支>

2022/1/15 時点の若手の会繰越金	55,388 円
----------------------	----------

ZOOM 使用料	2,200 円
振込手数料	165 円

若手の会繰越金	53,023 円
---------	----------

(次ページへ続く)

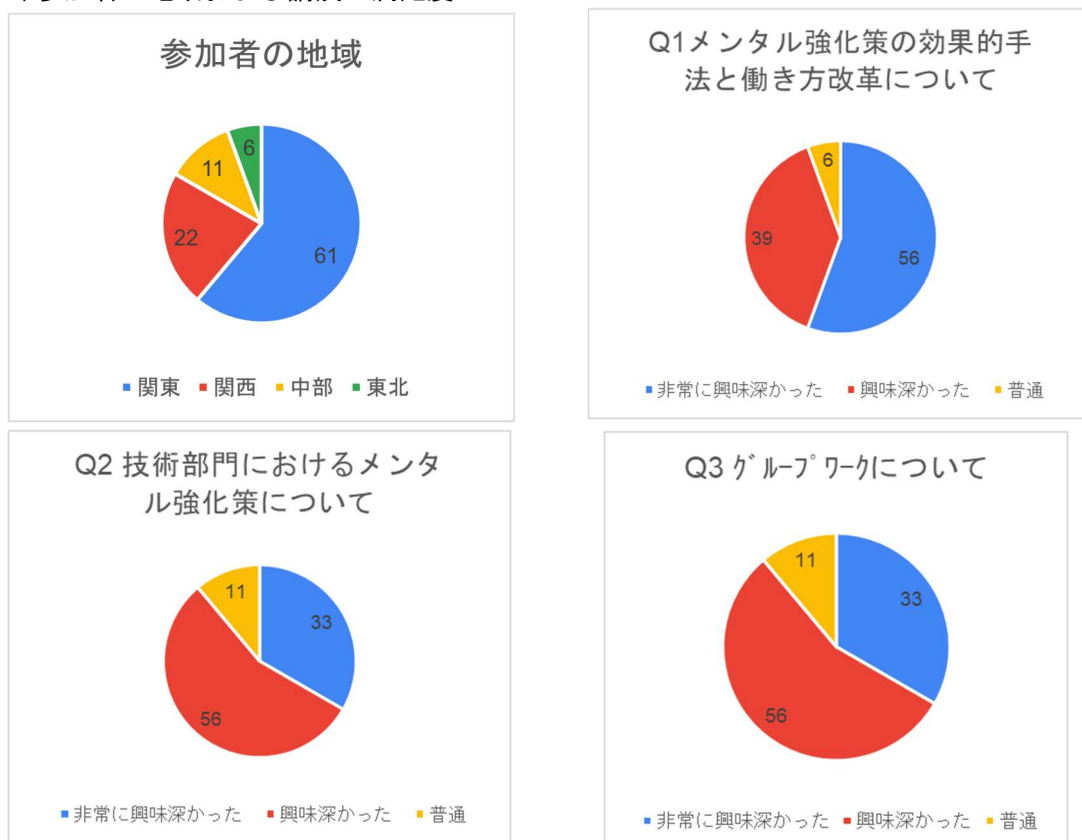
4. 特記事項

- ・今回、初めて会場とオンラインとのハイブリッドで開催した。また、グループワークはオンラインのルームセッションを用いた。音声や運営などのトラブルもなく開催は成功したと考えている。
- ・ただし対面参加は、若手の会スタッフを除くと1名のみだった。
- ・参加申し込みおよび参加費の支払いは、技術士会のシステムを用いた。したがって技術士会会員のみが募集対象となった。

5. アンケート結果より

Google フォームを用いてアンケートをとった（回答数 18 名）

1) 参加者の地域および講演の満足度



- ・4割の方が、関東地域以外から参加されていた。オンラインで実施した効果と考える。
- ・講演の満足度は、講演1、2、グループワークも共に、9割近い方が「非常に興味深かった」、「興味深かった」と回答していた。
- ・満足度に関する自由回答では、メンタル強化のための知識とワークグループによる気づきが得られて良かったなどの好適な回答が多数あった。
- ・会場とオンラインのハイブリッドでは、地方からも参加しやすく今後も続けてほしいとあった。

2) 今後取り上げたいテーマ

- ・メンタルの第2弾・第3弾、特に認知心理学
- ・コーチング
- ・グローバル人材育成
- ・カーボンニュートラル
- ・DX
- ・防災
- ・日本の化学・素材産業の強みの根源を理解できるようなテーマ
- ・技術士としてのコンサルタントとしての仕事の仕方やその実例

以上